

なみき通信



令和6年度 桜並木学園つくば市立並木小学校 学校だより12 12月号

子どもたちがよりよい関係を築くために

今年も残すところわずかとなりました。寒さが段々増してきて、やっと冬を感じるようになってきました。12月はさまざまな行事がある特別な月です。クリスマスや年末の準備を通して、家族や友達のつながりを大切にしてほしいと思っております。この友達とのつながりを大切にしていくために、茨城新聞で特集(11月5日よりスタート)が組まれている「いじめ」について少し考えてみたいと思います。

どんなことがいじめになるのでしょうか。学校のHPに、令和6年度「いじめ防止基本方針」が掲載され、詳しく書かれていますが、少し説明させていただきます。「いじめ防止対策推進法」では、いじめを「…一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているものをいう。」この定義は、いじめを受けた側の心身の痛みを重視し、何か行為があったとき、それを受けた側が苦痛を感じるものであれば、その行為はいじめということなのです。例を挙げると、「冷やかしゃからかい」「仲間はずれ」「嫌なあだ名で呼ばれる。」「軽くぶつけられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、けられたりする。」「SNSで悪口を言われる。」「グループLINEはずしを受ける。」などです。「えっ?!」と驚かれる保護者もいらっしゃるかもしれません。暴力や執拗な嫌がらせだけでなく、子どもに悪気はなく、軽い気持ちでの「いじり」、「ちょっかい」、「冗談」と思っていた行為であっても、受けた側の子どもがいやな思いをしていけば、「いじめ」となるのです。



このことから分かるように、学校では、さまざまな子どもたちが集団で生活を送るため、「いじめ」はいつでもどこでも起こりうるのです。どの子どももいじめの被害者にも加害者にもなってしまう可能性があります。だからこそ、小さなことでも、学校と家庭が連携をとり、丁寧に被害側・加害側になった子どもたちに向き合っていく必要があります。また、保護者や教職員だけでなく、子どもたちの周囲の大人が、次世代を担う子どもたちを見守り、安心して

健やかに成長できる環境を築いていくことが大切です。いじめに関する保護者との連携は、学校と家庭が協力して子どもをいじめから守る、いじめをさせないためにとても重要となります。どうぞご協力をよろしくお願いいたします。

校長 大村 千博

音楽会での合唱・合奏

「心をついに音を楽しむ」をキャッチフレーズの令和6年度並木小学校音楽発表会が2部制(1・3・5年生の部、2・4・6年生の部)で行われました。そのため、5年生実行委員と6年生実行委員がそれぞれの部で中心となって、企画・運営しました。

学年の発表では、子ども達自身がどうしたいのかを考え、それに向けて何をすれば良いのかを話し合いながら行動することができました。教員側はアドバイスをしたり、共に考え運営が円滑に出来るように見守ったりと一緒に作り上げることができました。特に高学年は、どんなふうにかうのか、合奏ではどう組み立てていくのか

など、時間と話し合いを重ね本番を迎えました。授業中だけでなく、休み時間も利用して、一生懸命歌ったり、鍵盤の練習をしたりと本番を成功させたいという思いが満ち溢れていました。5・6年生の実行委員のメンバーは、音楽会全体の流れを考え、練習を支えてくれました。その気持ちに応えるように周りの子ども達も精一杯努力してくれました。素晴らしい本番をおかげさまで迎えることができ、子どもたち一人一人の達成感が表情にあらわれ輝いていました。保護者の皆さま、ご観覧どうもありがとうございました。



ちょこっとサイエンス広場 保護者の皆さまの展示ブースが素敵！

こどもたちが「はて？」「知りたい！」「科学って面白い！」と心から思えるような「ちょこっとサイエンスひろば」の一角に5名の保護者(父母・祖父母)の展示ブースができました。こどもたちが興味関心を持つような掲示物や展示品をつくってくださり、大変感謝しております。こどもたちも大変よく見ています。来年度も継続していきたいと考えておりますので、他の保護者の皆さまも是非ご協力をいただくと嬉しいです。



科学研究作品展県展表彰式 1作品は全国展へ出展 おめでとうございます。

29日 県庁において、第68回茨城県児童生徒科学研究作品展県展の表彰式が行われました。本校からは2チーム5年生6名が参加しました。「メダカの目の秘密を探る！」が茨城県教育委員会教育長賞及び才能開発教育研究財団賞(県3位)、「カエデの種の形の秘密を探る。」が茨城県教育研究会長(県4位)を受賞しました。メダカチームは全国展にコマを進めました。表彰式では、堂々と賞状をもらう姿が大変立派でした。身近な事物や自然現象で不思議に感じたことや疑問に思ったことをとことん解決する探究的な学びの姿勢をこれからも大切にしてほしいと思っております。

プレゼンテーションフォーラム 4年生5名が教育長賞に入賞しました！ おめでとうございます。

22日 第22回つくば市プレゼンテーションコンテストがつくばカピオで行われました。つくば市全部の学校が多数応募し、入賞したチームが参加できるつくば市の特色ある大会です。本校から4年生5名のチームがつくばスタイル科部門教育長賞を「やってみよう！エコ生活」で入賞し、参加しました。舞台の上で、手ぶり身振りで堂々とエコ生活をしていくために自分たちができることを熱くプレゼンすることができました。質疑応答もしっかり答えられ、立派でした。



5年生 さしま少年自然の家での宿泊学習



14・15日に5年生が宿泊学習を行いました。さしま少年自然の家での2日間を楽しみました。オリエンテーリングでは豊かな自然の中を歩いたり、グループで励まし合い、力を合わせてポイントを探したりしました。キャンドルサービスでは厳かな雰囲気の中、友情の証としての炎を灯しました。2日目の野外炊飯では、雨の中、火をつけることに大変苦勞をしました。調理も慣れない中、頑張りました。大変だった分、できあがったカレーライスを「今まで食べたカレーの中で一番おいしい！」と満面の笑みで食べている子がいました。他にも、焼き板づくり、みんなと一緒に朝ご飯や夜ご飯、入浴など、どの活動も心に残るものになりました。2日間を過ごす中で、普段気付かなかった友達の良さを見つけたり、交流の輪が広がったりしたようです。宿泊の準備や声かけなどさまざまな面でご協力いただきありがとうございました。この経験を活かし、さらに大きく成長してほしいと願っています。

4年生 笠間焼 陶芸体験

笠間陶芸の丘より講師をお招きして、陶芸体験を行いました。子どもたちにとって、とても貴重な経験となりました。自分達だけの作品をつくることで想像力を育むとともに、手仕事の大切さや茨城県の文化・産業への理解を深めることができました。土の温かさや柔らかさの感触を楽しみながら、自分のアイデアで素敵な形を作り上げることができました。作品は笠間の窯で焼成され、後日完成したものが学校に届くことになっています。楽しみです。

12月の主な予定

- 2日(月) 要請訪問 3日(火) 3年1組消防署見学 4日(水) SC 柳田先生来校
5日(木) クラブ活動・1~3年朝読み聞かせ 6日(金) 3年2組消防署見学
7日(土) PTA 運営委員会 9日(月) 人権集会 10日(火) 4~6年朝読み聞かせ 人権教室
11日 5年並木中にて映画鑑賞と哲学対話 昼読み聞かせ(クリスマス)
12日(木) 委員会活動・6年 STEAM 発表会 13日(金) SC 柳田先生来校
17日(火) 4年防災出前授業日・5年スクールロイヤーによるいじめ防止授業
18日(水) 縦割り活動なみ KIDS 19日(木) 学校保健委員会・クラブ活動(11月分)
24日(火) 冬季休業前集会 25日(水)~1月7日(火)冬季休業日 1月8日(水)授業開始

